

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
AM16Z002	英語Ⅱ ( English II )	外国語科目

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
必須	1	1	後	火・3	大下 晴美 内線：5611 E-mail：oshita@oita-u.ac.jp

### 【授業の概要・到達目標】

医療現場で用いられる用語を正しく理解すること、および適切な表現で的確に指示を行うことは看護師としての重要な素養の1つである。そのため、本授業では、英語Ⅰに引き続き、医療現場で用いられる医学英語語彙・表現方法を習得すると同時に、学習した内容を自分の言葉で的確に伝えることができる表現力を育成することを目的とする。さらに、将来英語で書かれた医学論文や医療ニュースを自発的に読み、最新の医療情報を収集することができるように、積極的に英文を読む態度を育成することをめざす。

具体的な到達目標	看護学科ディプロマポリシーとの対応						
	1	2	3	4	5	6	7
1. 医学英語検定試験4級レベルの医学英語語彙の意味や定義を日本語や英語で簡潔に説明できる	○	○					
2. 比較的易しい英文を120wpm以上のスピードで読み、その要旨を日本語または英語で説明できる		○					
3. 読んだ内容や感想を英語で表現することができる		○			○		
4. 積極的かつ自発的に洋書を20000語以上読む		○			○	○	

### 【授業の内容】

1	授業ガイダンス、教科書：Chapter 8「災害医療には心のケアも並行して」本文
2	Quiz 1、多読、教科書：Chapter 8「災害医療には心のケアも並行して」関連医療語彙
3	Quiz 2、多読、教科書：Chapter 9「笑いは最高の妙薬」本文
4	Quiz 3、多読、教科書：Chapter 9「笑いは最高の妙薬」関連医療語彙
5	Quiz 4、多読、教科書：Chapter10「iPSは人類の夢」本文
6	Quiz 5、多読、教科書：Chapter 10「iPSは人類の夢」関連医療語彙
7	Quiz 6、多読、教科書：Chapter 11「薬のネット販売に一定のルールを」本文
8	Quiz 7、多読、教科書：Chapter 11「薬のネット販売に一定のルールを」関連医療語彙
9	Quiz 8、多読、教科書：Chapter 12「血液検査による出生前診断、始まる」本文
10	Quiz 9、多読、教科書：Chapter 12「血液検査による出生前診断、始まる」関連医療語彙
11	Quiz 10、多読、教科書：Chapter 13「医療通訳で大切なことは？」本文
12	Quiz 11、多読、教科書：Chapter 13「医療通訳で大切なことは？」関連医療語彙
13	多読、教科書：Chapter14「世界の子どもたちの現状を知ろう！」本文・関連医療語彙
14	多読、教科書：Chapter15「医師になるのはいばらの道」本文・関連医療語彙
15	まとめと授業評価

### 【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】

A：知識の定着・確認	○	Quiz、多読	Quiz、多読レポート、資料の掲示などでLMS（Moodle）の活用。
B：意見の表現・交換	○	グループやペアによるディスカッション、多読で読んだ本や時事医療ニュースに関するプレゼンテーション	
C：応用志向			
D：知識の活用・創造			

### 【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	配布資料や教科書を用いて、Quizの準備を行う（22h）。指定された教科書の該当ページを事前に読む（4h）。
事後学修	配布資料や教科書を用いて、授業内容の復習を行う（14h）。授業課題（ディスカッションやプレゼンテーションの準備）を行う（5h）。

**【教科書】**

川越栄子編著『ニュースで読む医療英語 CD付』 講談社 2014年（2022年第6刷） ISBN 978-4-06-156310-0  
 （英語Ⅰ（前期）・Ⅱ（後期） 通年使用）

**【参考書】**

参考書は指定しない。必要な場合は授業時に指示する。

**【成績評価方法及び評価の割合】**

評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4
Quiz	40%	○			
期末試験	40%	○	○		
多読活動での読語数・レポート・プレゼンテーション	10%		○	○	○
授業内の課題・発表	10%		○	○	○

上記評価項目の合計が、基準点（60点）以上であることを単位取得の条件とする。

**【注意事項】** 授業には、英和辞書を持参すること。

**【備考】**

教員の実務経験の有無	無	
教員の実務経験		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	無	
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容		
授業形態	面接授業	